

7 2012  
月号  
No.616

広報

小さくても輝く町

# やまつり



住んでみたい  
住み続けたい  
やまつり町

## 楽しい夏休みへ ジャストミート!

幼稚園交歓会にて

- 消防団金ばれん・操法練習・積載車導入・幼年消防入団式・天然林保存会・・・P2～P5
- 子ども司書開講式・幼稚園交歓会・さわやかサイクリング・・・P6～P7
- はつらつ健康・カンガルーくらぶ・町の動き・・・P8～P11
- タウンピックアップ・わが家のイチおし・県民スポーツ・・・P12～P15
- すくすく満1歳・短歌・県南地域給付金・スインピア屋外プールオープン・・・P16～P17
- ごみ袋変更・情報局・・・P18～P21
- 情報局カレンダー・・・P22

# 矢祭町消防団 金ばれん受賞

第65回福島県消防協会東白川支部幹部大会が、6月17日に棚倉町文化センター「倉美館」で、多数の来賓と郡内4町村消防団幹部ら400名が出席し、厳粛に開催されました。

大会は、国歌斉唱、殉職団員に対し黙祷がささげられ、木田廣明支部長式辞が行われました。続いて、表彰披露と各種表彰が行われ、今年から新調された東白川支部金ばれんは、わが矢祭町消防団が受賞しました。本町における平成23年度中の建物火災が郡内で唯一、無火災での受賞となり、町民の意識の高さが実を結んだ金ばれん受賞となりました。

何のためにやる  
その答をみつけるために  
俺たちはやる

流れる汗をぬぐいながら…

7月29日に棚倉町町営運動広場で開かれる福島県消防操法競技東白川支部大会に、第10班真木野(自動車ポンプの部)と第9班関岡(小型ポンプの部)が出場します。

大会ではそれぞれの役割を担い、ホースを連結させて、的に放水するまでの速さと正確さを競います。選手たちは5月から日曜日を除く毎日集まり、現在厳しい訓練の真っ最中です。選手たちの気迫のこもったかけ声が響き、機敏な動作で一連の操法が何度も繰り返され、流れる汗をぬぐいながら、ただひたすらに訓練に集中しています。

日中は働き、夜や朝に訓練という生活を送りながら、技術の向上を目指す選手たちに、みなさんの温かいエールをお願いします。



上 表彰を受ける鈴木団長と  
緑川副団長  
右 新調された東白川支部金ばれん

火消し  
ついに  
達の思いが

## 矢祭の侍衆紹介 (敬称略)

### ○自動車ポンプの部 第10班(真木野)

- 指揮者 中野 恵一
- 1番員 石原 正啓
- 2番員 金澤 賢一
- 3番員 佐藤 潤一
- 4番員 金澤 裕輔
- 補充員 高澤 良行

### ○小型ポンプの部 第9班(関岡)

- 指揮者 菊池 政美
- 1番員 増子 仁史
- 2番員 古張 喜勝
- 3番員 高沢 誠
- 補充員 菊池 秀雄

# 操法魂

「この天然林を保存しよう」  
この志から始まった、この運動が60年経った今もなお引き継がれています。昭和27年に吉成昌五郎氏と吉成良介氏、両氏が運動を展開し、天然林保存区に設定されました。当時の環境への関心が無い時代でのこの運動は、次世代への大きな財産を残しました。この思いを100年後、200年後へ伝えることが、我々の役目ではないでしょうか。

5月31日、八溝山天然林保存会（石井一男会長・会員104名）の総会が、現地天然林内「緑の広場」で開催され、保存会員と天然林を歩こう会参加者ら60名が出席して行われました。  
参加者は天然林内で森林浴に浸りながら、春のひとときを過ごし、心地よい沢音を耳にしながらの昼食に笑顔がこぼれ、天然林保存の重要性を再認識しました。



この天然林は2人の  
志から始まった物語  
60年経った今もなお  
引き継がれているのです



新鋭の小型動力ポンプ積載者3台

5月30日、山村開発センターにおいて、小型動力ポンプ積載車の引渡式が行われました。  
更新された積載車は、燃えるような真紅の輝きを前に、旺盛な士気と使命感が負けじと燃え上がります。  
町では、第4次矢祭町総合計画に基づき、消防車両などの消防施設を計画的に更新し、消防活動に万全を期しています。

消防施設

万全

旺盛な士気と使命感

最新鋭積載車導入！

- 第2班（山野井金沢）
- 第7班（大埜）
- 第15班（中石井）

幼年消防  
クラブ入団式

石井幼稚園



私たちも敬礼！

今日からちびっ子消防士！



東館幼稚園

6月20日、東館・石井両幼稚園で平成24年度幼年消防クラブ入団式が行われました。幼年消防クラブは、防火思想の高揚と火に対する正しいしつけが必要とされることから、結成されたもので、今年度は東館幼稚園に30名、石井幼稚園に11名の立派なちびっ子クラブ員が入団し、元気なクラブ活動が期待されます。

# 子ども読書の街づくり



## 子ども司書 第4期生スタート

子ども司書になる君たちへ

本は一生の心の財産です。子ども司書で学んだことを、友達にも教えてあげよう。今日が、そのスタートの日です。君たちの成長を期待しています。

— 柳田 邦男先生からの手紙を一部抜粋 —

第4期矢祭子ども司書講座の開講式が、6月9日矢祭もつたない図書館で行われ、小学4年生から6年生までの受講生10名が出席しました。

式は、受講生一人ひとりを呼名し、町長から受講証交付を行った後、町長が「本は心の栄養です。本に親み、立派な司書を目指して1年間がんばってください。」と挨拶。これに対し、内川小6年の茂木萌々香さんが「子ども司書講座は、全国で初めて矢祭町が始めたということを知りました。楽しく学び友情を深め、本の楽しさを伝えられるようになりたいです。」と誓いの言葉を述べ多くの来賓から激励の言葉が贈られました。

閉式後、オリエンテーションを実施し、続いて県立図書館成田美紀主任司書を講師に「司書の仕事について」と題した講義を聴講し、第4期講座(14講座カリキュラム)がスタートしました。



受講証交付の様子

# 笑

5月29日、東館、石井幼稚園の交換会が東館幼稚園を会場に行われました。リズムあそびや〇×クイズなどで交流が図られ、会場は子ども達の笑顔であふれていました。



# 風

さわやかな風を感じながら...

6月3日、町教育委員会・中央公民館主催のさわやかサイクリングが7名の親子が参加し、サイクリングロードの塙駐輪場往復のコースで開催されました。

開会式で、引率や軽食準備等に協力してくれるボランティアの皆さんを紹介し、日程説明・諸注意が行われ、参加者代表の下関河内小6年金澤圭佑さんが「交通安全を守り、楽しいサイクリングを楽しみます。」と誓いのことを述べました。そして、7班に編成された参加者グループが次々にスタートし、久慈川のさわやかな風を感じながら、軽やかに塙駐輪場を目指しました。



アゼリア学級の皆様  
おいしい「とん汁」  
ごちそうさまでした。

# 福島県 「県民健康管理調査」 問診票提出のお願い

問診票を提出すれば、原発事故後のあなたの放射線外部被ばく線量を知ることが出来ます。問診表の記入が難しい場合には、名前・住所・電話番号を記入して返送すれば、後日電話で聞き取り調査をしますのでぜひ提出しましょう。

紛失やわからないことがありましたら、下記までご連絡ください

福島県立医科大学 県民健康管理センター  
TEL 024-549-5130  
(土曜日、日曜日、祭日を除く、午前9時～午後5時)

## 新聞びりびりの日 ～カンガルーくらぶ～

カンガルーくらぶでは、月に2回ほど「〇〇〇の日」を行っています。保育士を中心として、利用しているみなさんと一緒に色々なあそびや製作をしたり、エプロンシアターなどのおはなし会を行ったりしています。

6月は「新聞びりびりの日」ということで、多くの参加(12組)がありました。まず、一人ひとりに新聞紙をびりびりと細かく破いてもらい、それを自分のお子さんの頭上からパラパラと雨のように降らせてあげたあと、破いたものを集め、子ども達を中心に立たせて、大人全員で一斉にフワッと投げ放ちました。すると、桜吹雪のようになり、「ウワーッ!」、「すごい!」と歓声があがって、子ども達も大喜びでした♪それを何度か繰り返し楽しんでから、各自のビニール袋に破いた新聞紙を詰め込んで、しばって輪ゴムをつけて、ヨーヨーにして終了となりました。今の梅雨期には、室内で過ごすことが多くなるので、ご家庭でも新聞紙をびりびり破いてストレス解消しながらお子さんと思いきりあそんでみてはいかがでしょうか。



# Health Check はつらつ健康

保健だより

平成24年9月1日より

現在、ポリオの予防接種は生ワクチンを使用していますが、9月1日より不活化ポリオワクチンが開始となります。不活化ワクチン導入後は、ポリオ生ワクチンは定期予防接種から外れます。

不活化ポリオワクチンの  
導入が開始されます

### ポリオ生ワクチンと不活化ポリオワクチンはどう違うの？

#### 〈ポリオ生ワクチン〉

- ・ポリオ生ワクチンには、病原性を弱めたウイルスが入っています。免疫をつける力が優れている一方で、まれにポリオにかかったときと同じ症状が出る場合があります。

#### 〈不活化ワクチン〉

- ・「不活化ワクチン」は、ポリオウイルスを殺し、免疫をつくるのに必要な成分を取り出して病原性を無くしてつくったものです。ウイルスとしての働きはないので、ポリオと同様の症状が出るという副反応はありません(ただし、発熱など、不活化ワクチンにも副反応はあります)。

### 接種方法

ポリオ生ワクチンは計2回の経口摂取でしたが、不活化ポリオワクチンは計4回の皮下接種(皮下注射)となります。今まで山村開発センターにて集団接種を行ってきましたが、不活化ポリオワクチン導入後は、医療機関での個別接種に変更され通年接種が可能になります。

### 接種回数

- |                      |                               |
|----------------------|-------------------------------|
| ポリオワクチンを1回も受けていない    | → 不活化ポリオワクチンを合計4回受けてください      |
| 不活化ポリオワクチンを1～3回受けている | → 不活化ポリオワクチンをあと3回受けてください      |
| ポリオ生ワクチンを1回受けている     | → 不活化ポリオワクチンが合計4回となるよう受けてください |
| ポリオ生ワクチンを2回受けている     | → 不活化ポリオワクチンの接種は必要ありません       |

◎8月の末になりましたら、対象者の方にお知らせいたします。

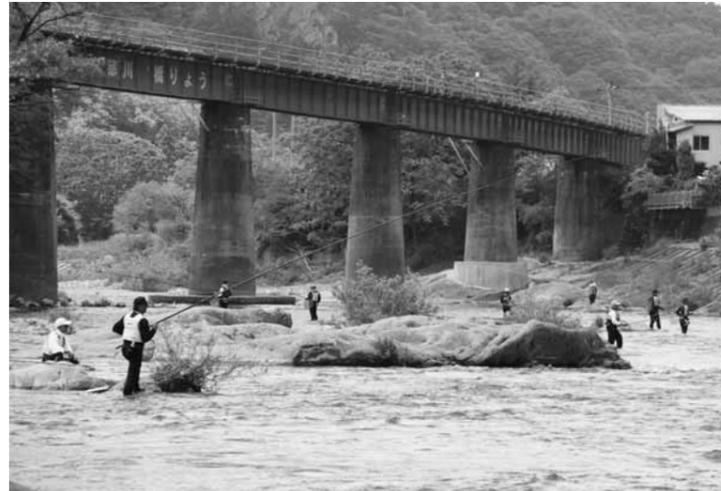
\*ポリオ生ワクチンを希望する方のために、8月28日(火)に臨時のポリオ生ワクチン投与を予定していますが、ワクチンを準備する都合上8月10日までに申込みをお願いいたします。これから申し込みを希望される方は、電話または山村開発センターにて直接声をかけていただきますようお願いいたします。

問い合わせ先  
山村開発センター  
電話 46-2097

## 待望のあゆ釣り解禁

長引く風評被害打破への期待

6月4日午前5時、花火を合図に東北地方のトップを切って、久慈川のあゆ釣りが解禁となりました。昨年からの原発事故による放射性物質に対する懸念により、解禁が危ぶまれていましたが、モニタリング検査の結果、今回の解禁となりました。今年にあゆ解禁セレモニーの中止や今後の継続的なモニタリング検査等、例年と違ったあゆ解禁となりましたが、風評被害の打破に向け、町と久慈川第一漁協で今後も取り組んでいきます。



久しぶりの釣果を楽しむ太公望

## チャリティー募金を寄付

町民親善ゴルフ大会実行委員会



佐川大会長が募金を寄託

6月3日に棚倉田舎倶楽部で開催した第27回町民親善ゴルフ大会参加者からチャリティー募金が寄せられ、その浄財が6月7日町に寄付されました。

寄付に訪れたのは佐川重俊大会長と豊田隆三事務局長で、募金46,106円を町長に寄託しました。町はふるさと創生人づくり基金に繰り入れて活用することにしており、毎年寄せられる善意にたいへん感謝しております。

## 教育長に古張金一氏

町の教育振興に全力を尽くします



議会で挨拶する古張教育長

矢祭町教育委員会教育長に関岡字天神沢の古張金一氏が就任されました。6月定例町議会最終日に追加議案として教育委員任命についてを提案し、満場一致で同意され、同日午後4時から開かれた定例教育委員会で教育長に互選されました。古張教育長は「町当局、教育委員のご指導をいただきながら、町の教育振興に全力を尽くします」と挨拶を述べました。

古張氏は茨城大学を卒業。福島県教職員として埴町立常豊小学校長や矢祭中学校長、棚倉中学校長を務め今年3月に退職。

教育長の任期は、平成24年6月15日から平成26年6月17日。

## 本物の匂いを感じる

石井小組子細工体験授業

5月24日、石井小学校2年生10名が、中石井の金澤建具店で組子細工の体験授業を行いました。

店主の良吉さん指導のもと、細かく加工した部品を組みながら、日頃の授業で学ぶことのできない、現場の雰囲気や匂いを感じながら、児童は真剣なまなざしで取り組んでいました。良吉さんの「組子は10本あれば10倍の力になる。人のたすけあいも同じだね」との言葉が印象的でした。



真剣なまなざしで取り組む児童



追善寄付する古市さん

## ありがとうございます

6月6日、上関河内字寄藤の古市一弘さんより、先に85歳で他界した祖父の一信さんの遺志として、町ふるさと創生人づくり基金に5万円が寄託されました。

一弘さんの母、恵子さんが町長室に訪れ、生前父親がお世話になったことに対する感謝と御礼を述べ、町長に寄付金を手渡しました。



血圧を測って一安心

## 気軽な保健室 出前一丁！

5月30日、矢祭町地域包括支援センターによる出前保健室が、JA農産物直売所「太郎の四季」駐車場で開設されました。

出前保健室には直売所に来たお客さんが立ち寄り、血圧や体重を計ったり、体脂肪率の測定を行ったりしながら、健康相談をしていました。



議員視察のようす

## 現場を知る

5月24日、町議会は町が実施している道路災害復旧工事や各種事業など、町内視察を実施しました。

町内視察には、町長と各課長等が同伴し、それぞれの現場で担当課長や担当職員から事業の概要や進捗状況の説明が行われ、議員からもその都度質問しながら、事業内容の把握に努めました。



任命書交付のようす

## 農業委員に近藤誠氏

6月8日、役場町長室において、白河地方農業共済組合推薦の矢祭町農業委員として、上関河内の近藤誠氏に任命書を交付しました。同組合推薦の藤田貞良氏の後任として推薦され、任期は平成25年3月30日までとなっています。

## 町内小学校間交流！ 6年生合同修学旅行



小学校5校の6年生による合同修学旅行は、6月1日に東京都港区のお台場方面で実施されました。

まず最初に、国会議事堂を見学学習し、次に子どもたちがいちばん楽しみにしていたグループ別自由行動が行われました。

グループ別自由行動は、お台場周辺の見学場所をあらかじめ指定し、そのうち2箇所を自分たちで選択し、見学学習を行いました。グループは、各校の児童が交流できるよう編成され、一緒に行動を取ることによって自主性や社会性を身につけるねらいがあり、意義ある思い出に残る修学旅行となりました。



花束を受ける二階堂教育長

## 2年間 お疲れさまでした

5月31日、二階堂教育長が健康上の理由により辞任しました。平成22年6月からの2年間、町の教育振興に尽力されました。

古張町長が「町にとって優秀な教育長が去るのは大変残念であるが、健康を考えればやむを得ない、今後とも町発展のためご支援をいただきたい」と挨拶し、二階堂教育長が「4年間頑張るつもりだったので、途中で辞めるのは不本意であるが、これ以上迷惑をかけるわけにはいかない。2年間ではありましたが、ありがとうございます」と別れの言葉を述べました。



認定書交付のようす

## 農業のスペシャリスト！

5月29日、役場第1会議室において、農業経営改善計画認定書交付式が行われ、11人の方々に認定書が交付されました。農業経営改善計画は、認定農業者になるために市町村に提出する計画で、市町村から認定を受けた者は認定農業者となり、各種施策が重点的に実施されます。

金澤源二、小松一郎、金澤重光、近藤隆夫、鈴木守光、豊田正則、菊池正一、益子孝一（有）そらの社 金澤孝幸、松永芳雄、石井良一



お父さんに肩車

## 新緑の八溝山を満喫

高齢者が月1回程度の学習活動により、充実した余暇の活用を目的とする「平成大学」の第2回講座「郷土の名峰八溝山を歩こう」を実施しました。

60人がバスで山頂展望台まで行き、あいにくの曇空ではありませんでしたが、新緑に囲まれた八溝山の雄大な景色を満喫し、下山後はユーパル矢祭で昼食をとりながら、なごやかに親睦を深めました。



## おもちゃの達人 見参!

6月16日、保育所の親子活動が山村開発センターで行われました。「おもちゃの達人」と言われる荒牧光子さんを講師に、子どもと親のスキップの仕方や身近な素材での玩具づくりを学びました。



ゴールめざし必死の泳ぎ

## 懸命のしぶき! 矢中がんばれ!

第55回福島県中学校体育大会 県南中学校水泳競技大会が、6月20日にスインピア矢祭室内プールを会場に開催されました。

この大会には、東白川・西白河・石川郡内19の中学校から155名の選手と競技役員が参加し、熱戦が繰り広げられました。

矢祭中選手は18名参加し、3種目の個人競技と女子400mリレーが県大会出場を決めました。



メッセージ伝達の様子

## 社会を明るくする運動

6月8日、保護司の寺島良夫さんと和田昌造さんが町長室を訪れ、町長に法務大臣からのメッセージ「社会を明るくする運動に御協力を」を伝達しました。

毎年7月は、法務省が主唱する「社会を明るくする運動」の強調月間で「犯罪をした人や非行のある少年の立ち直りを支え、安全で安心して暮らせる地域社会づくり」を進めるもので、町への協力を要請しました。

## 「家読でコミュニケーション」

### わが家のイチおし この一冊

## ももたろう

出版社 ポプラ社

わが家のイチおしの一冊は、誰もが知っている「ももたろう」です。

定番ではありますが、小さい子どもでもわかりやすいお話だと思います。

子どもが発音しやすい「もも」から生まれ、ご飯をいっぱい食べて、力持ちの少年に成長し、やがて、おにが島へおに退治に向かいます。その時お供するのが子どもたちもよく知る、いぬ・さる・きじ。登場する動物も馴染みのある動物たちで、悪いおにを退治する強くて優しいももたろうは、子どもたちのヒーローです。

まだ字が読めない子どもたちですが、毎晩聞いているうちに、本のページをめくりながら、ももたろうのお話ができるようになりました。



矢祭もったいない図書館利用者

本田 歩 (あゆみ)さん  
真 仁 (まなと)くん  
大 翔 (ひろと)くん  
瑛 士 (えいじ)くん  
(下関河内字下古宿)

## 県民スポーツ 矢祭大会

矢祭町体育協会主催による第65回 福島県総合体育大会県民スポーツ矢祭町大会が、6月17日に町営運動場と体育センターを会場に開催されました。

大会には、青年ソフトボールに3チーム、壮年ソフトボールに5チーム、九人制バレーボールに4チームが出場し、白熱した試合が繰り広げられました。



この一球を打つ!



渾身のアタック!

青年ソフト 下馬評を覆す青年ソフトの館本優勝  
壮年ソフト 壮年ソフト菊池博投手の魔球炸裂! 戸塚DNA優勝  
九人制バレー 総合力バレーの宝塚体協! 優勝

## 県南・会津・南会津地域給付金請求に係るお知らせ

給付金の給付は、原子力発電所事故発生日である平成23年3月11日を基準日とし、本町に生活の本拠としての住居があった方が対象となります。

また、平成23年3月11日時点で本町に生活の本拠としての住居があった方(母親)が、平成23年3月12日から平成23年12月31日までの間に出生した方(子)も含まれます。

住民基本台帳に記録されている方、外国人登録原票に登録されている方には、すでに申請書類を発送していますが、それ以外の方で対象となる方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

※「県南・会津・南会津地域給付金」の支給をよそおった「振り込め詐欺」にご注意ください。給付金の支給のために、矢祭町の皆さまに手数料などの振込みをお願いすることはありません。

◇お問い合わせ 矢祭町自立総務課企画財政グループ 電話 46-4579

## 7月1日(日) オープン!

# スインピア矢祭 屋外プール

7月1日(日)スインピア矢祭屋外プールがオープンします。  
キラキラ輝く太陽を浴びて、人気のウォータースライダーや流れるプールで、夏をエンジョイしてみたいはかがでしょうか?

- ☆利用施設 室内温水プール(25m)  
屋外プール(50m)、流水プール、ウォータースライダー  
幼児・徒歩プール
- ☆利用期間 7月1日(日)から8月31日(金)の2ヶ月間無休で運営します。  
※室内温水プール(25m)は1年を通しての運営となります。
- ☆開館時間 午前9時30分から午後8時まで。  
(ただし、屋外プールは午後4時30分で終了となります。)
- 1回目 午前9時30分から午後0時30分  
○2回目 午後1時30分から午後4時30分  
○3回目 午後5時00分から午後8時00分
- ☆利用料金 大人 1回(3時間) 600円(団体350円)  
子ども 1回(3時間) 350円(団体250円)  
幼児 1回(3時間) 100円(団体50円)  
※団体は1団体20名以上となります。  
その他、回数券やファミリー会員券があります。

問合せ先 スインピア矢祭 電話 46-2942  
教育課生涯学習グループ 電話 46-2202



### 佐藤奏一朗 くん

(7月1日生まれ・東館)  
わんぱくな奏くんへ。毎日笑顔と元気をありがとう。パパとママの宝物だよ。親子3人4腳步いていこう!  
(パパとママより)



### 陣野 奏羽 ちゃん

(7月1日生まれ・関岡)  
おめでとう!パパとママは毎日、奏羽の笑顔に癒されてます♡これから元氣いっぱい遊んで大きくなってね!  
(パパ・ママより)



### 都丸 遥生 くん

(7月1日生まれ・小田川)  
遥生へ1歳のお誕生日おめでとう!  
体調をくずしちゃう事もあるけど、これからも元氣一杯成長して下さい。  
(パパ・ママより)



### 藤田 圭 くん

(7月19日生まれ・内川)  
お兄ちゃん、お姉ちゃんといっぱい遊んでね!すくすく元氣に育ててね。  
(父・母より)



すくすく  
満1歳

お誕生日おめでとう!!

## 短歌

### 矢祭町短歌会五月詠草

孫文と蒋介石の坐像をわが心の旅路の土産となせり  
片野 税子  
大津波に土台のみ残る家の庭に水仙の花春を告げおり  
佐川 典子  
戯れる幼をさっと肩車したる父親に春日あふるる  
深谷 絹子  
余震にも暑さ寒さも耐えてきし老木のさくら今咲かんとす  
佐藤ミサ子  
抱き上ぐ童女の熱く小さき手が盲の我の耳をまさぐる  
松本 精次  
黄水仙見下ろすように紅色の霧島のつつじ花開きたり  
藤田 啓子  
被害残し春嵐過ぎて日を置かず東京の櫻は満開となる  
菊池 知子  
ほのかなる香り漂うと夕暮をゆけば沈丁の花開きおり  
星 初枝  
短歌会の皆より賜る胡蝶蘭赤紫にわが家華やぐ  
藤田 君江  
終の日まで女氣にあれと父言いしを八十路に入りてときに重たし  
金澤 京子  
あれもこれも思い出こもれば捨てられず整理も出来ずただ時はすぐ  
佐川 文江

# ごみ袋が変更になります。

## 6種類が3種類に変更！

「もえないもの専用袋」「資源物専用袋」「もえるごみ専用袋」の3種類に変更

- ① 現行の「びん類専用袋」、「缶類専用袋」、「不燃物類専用袋」、「焼却灰専用袋」を廃止とし、新たに「もえないもの専用袋」を作成し、4種類（びん類、缶類、不燃物類、焼却灰）全てに利用出来るようにしました。（但し、収集場所に出す際には、必ず一袋一品目として下さい。混合し分別が行われていない袋は、収集することが出来ませんので御注意下さい。）  
袋の大きさは、現在使用している「びん、缶、不燃物、焼却灰」の指定袋と同じ大きさとなります。
- ② 現行の「ペットボトル専用袋」の名称を「資源物専用袋」に変更します。  
これまでは「ペットボトル専用袋」を利用して「ペットボトル製品」の他に、「発泡スチロール（トレイ）製品」、「プラスチック製容器包装製品」、「紙製容器包装製品」の分別を行って来ました。今後、これらの製品は「資源物専用袋」を利用して分別を行って下さい。  
（但し、こちらも収集場所に出す際には、必ず一袋一品目として下さい。混合し分別が行われていない袋は、収集することが出来ませんので御注意下さい。）  
袋の大きさは、現在使用している「ペットボトル専用袋」と同じく2種類（大、小）の大きさとなります。
- ③ 「もえるごみ専用袋」については、変更しないので従来のままの御利用となります。

### ★排出の仕方について

「もえるごみ専用袋」は氏名を記入し、「もえないもの専用袋」、「資源物専用袋」については、それぞれ表記されている選択欄から分別をした項目に○印を付け、氏名を記入して朝8時30分までに指定された収集場所に出して下さい。

### ★現在の指定袋の利用について

新しい指定袋の供用開始時期は7月中旬以降を予定しておりますが、これまで利用していた指定袋の買い置きが残っている場合は、無くなるまでお使い頂いてかまいません。又、販売店では在庫の関係上、変更前の指定袋もそのまま販売している場合がございます。この場合もお買い求め頂き、御利用頂いてかまいません。

変更前の指定袋を使用する場合は、これまでと同じ分別の仕方をお願いします。

(分別の種類及び袋の値段は変わりません。)

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動は、7月16日(月)から25日(水)まで

不明な点は役場担当課  
又は東白衛生組合までご相談下さい。

町民福祉課  
TEL 4 6 - 4 5 7 4  
東白衛生組合  
TEL 4 3 - 0 3 7 8

## 行事 & お知らせ

# 情報局

### 「マイバック推進デー」

県では、平成24年7月より 毎月8日、9日を「マイバック推進デー」と設定し、マイバックの持参を推進します。  
例えば、レジ袋1枚を辞退することで18・3mlの石油が節約でき、そのことが地球温暖化防止にもつながります。皆様のご協力をお願いします。

また、県では「マイバック推進デー」の協力店を募集しています。申込みお問い合わせは、県環境共生課までお願いします。

問い合わせ 県庁環境共生課

電話 024(521)7248

FAX 024(521)7928

### 自衛官採用試験のお知らせ

#### 自衛官候補生

受験資格 18歳以上27歳未満の者  
受付期間 平成24年8月1日(水)～9月7日(金)

試験日

(男子) 9月17日(月) 午後  
(女子) 9月23日(日)～9月26日(水)の指定された1日

#### 一般曹候補生

受験資格 18歳以上27歳未満の者  
受付期間 平成24年8月1日(水)～9月7日(金)

試験日

9月17日(月) 午前  
航空学生  
受験資格 高校卒(見込含)21歳未満の者

受付期間

平成24年8月1日(水)～9月7日(金)

#### 問

自衛隊福島地方協力本部  
白河地域事務所  
TEL 0248(24)0372

## ふくしま大卒等合同就職面接会のご案内

新規大学等を卒業予定の方、平成22年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

◆開催日時 7月17日(火) 福島・二本松地区の企業35社参加予定  
就職セミナー 午前11時～12時  
合同就職面接会 午後1時～4時

◆開催場所 コラッセふくしま(福島市三河南町1番20号)

◆問合せ 福島新卒応援ハローワーク TEL024(534)0466

◆開催日時 7月24日(火) 郡山・須賀川・白河地区の企業50社参加予定  
就職セミナー 午前11時～12時  
合同就職面接会 午後1時半～4時

◆開催場所 ビックパレットふくしま(郡山市南2丁目52番地)

◆問合せ 郡山新卒応援ハローワーク TEL024(927)4633

◆その他 ①事前申込みは不要です。  
②参加事業所は開催1週間前に、福島労働局HP上で公開されます。

# 就職応援!

**参加者募集!**

財団法人日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。この事業は厚生労働省から委託・補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的としています。

費用は、参加費9万円です。実施地域は左記のとおりですが、日程等の詳細は財団法人日本遺族会事業課 事業係TEL03(3261)5521までお問い合わせ願います。

- ◆実施地域 ①旧満州 ②旧ソ連  
③モンゴル ④西部ニューギニア  
⑤中国⑥マリアナ諸島 ⑦東部ニューギニア ⑧ボルネオ・マレー諸島 ⑨トラック諸島 ⑩パラオ諸島 ⑪ソロモン諸島 ⑫フィリピン ⑬ミャンマー ⑭台湾・バシール海峽 ⑮ミャンマー・インド⑯ビスマーク諸島 ⑰マーシャル諸島・ギルバート諸島  
問 福島県遺族会 福島市堂殿1  
TEL024(534)5877

**入国警備官採用試験のお知らせ**

仙台入国管理局では、出入国管理行政の第1線で活躍する入国警備官を募集します。平成24年度採用試験を次のとおり実施しますので、バイタリティーあふれるあなたのチャレンジを待っています。

- ◆受験資格  
1. 警備官  
①平成24年4月1日において高校又は中等教育学校を卒業した日から起算して5年を経過していない方及び平成25年3月までに高校又は中等教育学校を卒業見込みの方  
②人事院が上記に準ずると認める方  
2. 警備官(社会人)  
昭和47年4月2日以降に生まれ、経過した方及び人事院がそれと認める方(上記1①に規定する期間を過ぎると認める方に限りません)  
◆受付期間  
インターネット  
7月24日(火)から8月2日(木) 郵送又は持参  
7月30日(月)から8月7日(火)  
◆第1次試験 9月30日(日)

**東日本大震災等の記録や体験談を募集!**

県では、次の世代に継承していく事を目的として、東日本大震災や原子力災害などの体験、記憶、記録、教訓を募集しています。

ご協力いただける方は、福島県歴史資料館までご連絡をお願いします。  
ファックスや電子メールでも受け付けます。  
問合せ 福島県歴史資料館  
TEL024(534)9220  
FAX024(534)9195  
メール office@history-archives.fks.ed.jp

- ◆第1次合格発表 10月17日(水)  
◆第2次試験 10月30日(火) 11月1日(木)  
◆最終合格発表 11月27日(火)  
◆受験申込み等のお問い合わせは 仙台入国管理局総務課人事担当まで  
TEL022(256)6076

**無料相談会開催**

◆相談 不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談、震災による困りごと相談等

**白河司法書士総合相談センター**  
◆日時 8月2日(木)、9月6日(木)  
◆会場 マイタウン白河2階(白河市本町2番地)  
◆事前予約が必要ですが、緊急を要するものについては、最寄りの相談員をご紹介します。秘密は厳守します。  
問 白河司法書士総合相談センター(祝祭日を除く月曜日から金曜日) 午前10時~12時 30分、午後1時30分~4時  
TEL0248(23)1785

**知っていますか?**

建退共制度は、法に基づき建設現場労働者の福祉の増強と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、退職金を支払うという業界全体での退職金制度です。

**建設業退職金共済制度**  
◆加入できる事業主 建設業を営む方  
◆対象となる労働者 建設業の現場で働く方  
◆掛金 月額310円  
ホームページ「建退共」に、制度説明用動画、Q&Aなど建退共制度の知りた情報掲載されていますので、ご覧ください。  
◆詳しいことは、福島県建設センター内の建設業退職金共済事業福島県支部へお問い合わせください。  
TEL024(523)1618

**人の動き**

6月26日現在の住民基本台帳より( )内は前月比

人口	6,431人	(+2)
男	3,133人	(+1)
女	3,298人	(+1)
世帯	2,083世帯	(+1)

**●6月中の動き**

	男	女	計
◇転入	4人	11人	15人
◇転出	3人	7人	10人
◇出生	2人	0人	2人
◇死亡	2人	3人	5人

矢祭町役場電話番号表(0247) FAX 46-3155

課・グループ名	電話番号
自立総務課	
総務グループ	☎46-3131
企画財政グループ	☎46-4579
税務グループ	☎46-4572
町民福祉課	
健康グループ	☎46-4573
福祉グループ(介護保険)	☎46-4581
生活環境グループ	☎46-4574
町民グループ	☎46-4577
事業課	
事業グループ	☎46-4577
産業グループ(観光担当)	☎46-4576
F A X	☎46-3025
議会事務局	☎46-4578
出納室	☎46-4571
山村開発センター	☎46-2097
中央公民館	☎46-2202
教育課	
学校教育グループ	☎46-4580
生涯学習グループ	☎46-2202 FAX兼用
F A X	☎46-3400

御用のある方は、各課の直通電話をご利用下さい

**今月の納税**

- 固定資産税 2期
- 国民健康保険税及び介護納付金 2期
- 介護保険料 2期
- 口座振替日・納期限 7月31日(火)

**きまりを守って楽しい花火!**

「ライターによる火遊び火災が発生しています。子どもの手の届かない所に保管を。また、花火のシーズンが来ました。きまりを守って楽しい花火をしましょう。」

◆矢祭町内の件数(平成24年1月1日~6月14日現在)  
・火災件数 1件  
・救急出動 104件  
平成24年度全国統一防火標語  
『消すまでは 出ない 行かない 離れない』  
問 棚倉消防署矢祭分署 TEL(46)2119

- 矢祭分署から
- 危険なロケット花火などはしない。
  - 花火を人に向けてやらない。
  - 家の周辺や燃えやすいものの近くではやらない。
  - 風の強い時はやらない。
  - 花火は大人といっしょに遊び、水バケツを用意する。
  - 花火は1本ずつ点火し、正しい所に点火する。
  - 花火をほぐしたり、のぞいたりしない。

**サマージャンボ2000万円サマー**

発売期間 7月9日~7月27日  
この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。

今月のこの1枚

八溝山天然林を散策していると、木に何かいる！動物？よく見ると・・・木が長年の間で作り上げた芸術作品でした(笑) やはり自然の力はすごいですね。



[略称] 当…当番医 山開…山村開発センター 塙…塙厚生病院

日	月	火	水	木	金	土
8 ●クリーンアップ作戦 ☎ 金澤医院46-2312	9 ●3ヶ月児健診・BCG 塙(受付13:30~13:40)	10 ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	11  ●カンガルーくらぶ	12 ●6ヶ月児・11ヶ月児健康相談 山開(13:00~13:15) ●母親教室 塙(13:30~15:00) ●親子リトミック 山開(14:00~14:30) ●カンガルーくらぶ	13 ●カンガルーくらぶ	14 
15  ☎ 東白川中央医院33-3263	16 海の日 夏の交通事故防止 総ぐるみ運動~25日 ☎ おおひら整形外科クリニック33-9468	17 ●元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) 運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	18  ●カンガルーくらぶ	19 ●幼稚園第1学期終業式 ●母親教室 塙(13:30~15:00) ●カンガルーくらぶ	20 ●小中学校第1学期終業式 ●カンガルーくらぶ	21 
22 大暑  ☎ 塙厚生病院43-1145	23 ●心の健康相談会 山開(10:00~16:00)	24 ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	25 ●カンガルーくらぶ	26  ●カンガルーくらぶ	27 土用の丑の日 ●カンガルーくらぶ	28 
29 ☎ 木村医院46-3528	30 	31 ●元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	8/1 観光の日 水の日 ●カンガルーくらぶ	2 ●母親教室 塙(13:30~15:00) ●カンガルーくらぶ	3 ●カンガルーくらぶ	4 
5 ☎ あらまちクリニック33-8018	6 広島平和記念日	7 立秋 ●元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	8 ●カンガルーくらぶ	9 長崎原爆の日 ●母親教室 塙(13:30~15:00)	10 道の日	11 

特定健康診査及び各種がん検診 8/6~8/10 (受付7:30~9:30)

赤ちゃん誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	誕生日	保護者	地域
金子 友希	6/14	友一	香則
寺島 颯希	5/28	久慎	美悟
鈴木 悠真	5/28	聡邦	恵裕
菊池 美月	5/25	真政	美美
赤ちゃんの名前	月日	保護者	地域
			関岡

おくやみ申し上げます

亡くなられた方	年齢	届出者	没日	地域
原 弘	86	清勝	5/24	東館区
小貫 サタ子	88	正勝	5/24	下石井
塙 ハツ	94	一雄	5/26	上関河内
小室 利子	86	進一	5/29	東館
田所 邦一	99	敏伸	5/30	東館
菊池 サト	88	文男	6/9	中石井
福江 太一	84	一	6/10	茗荷
初枝 伸一	70	一	6/18	中石井

あ・と・が・き

◇今回、ポンプ操法の記事を書かせていただきました。本番では小型の部40秒、ポンプ車の部65秒の競技時間で、どれほどの時間を練習してきたことでしょうか。色々な人の思いを考えれば、きっと答えはみつかるはず・・・当日、私も現地で声援を送りたいと思います。(崇)

本誌に掲載の写真は進呈しますので、ご希望の方は自立総務課までご連絡ください。